

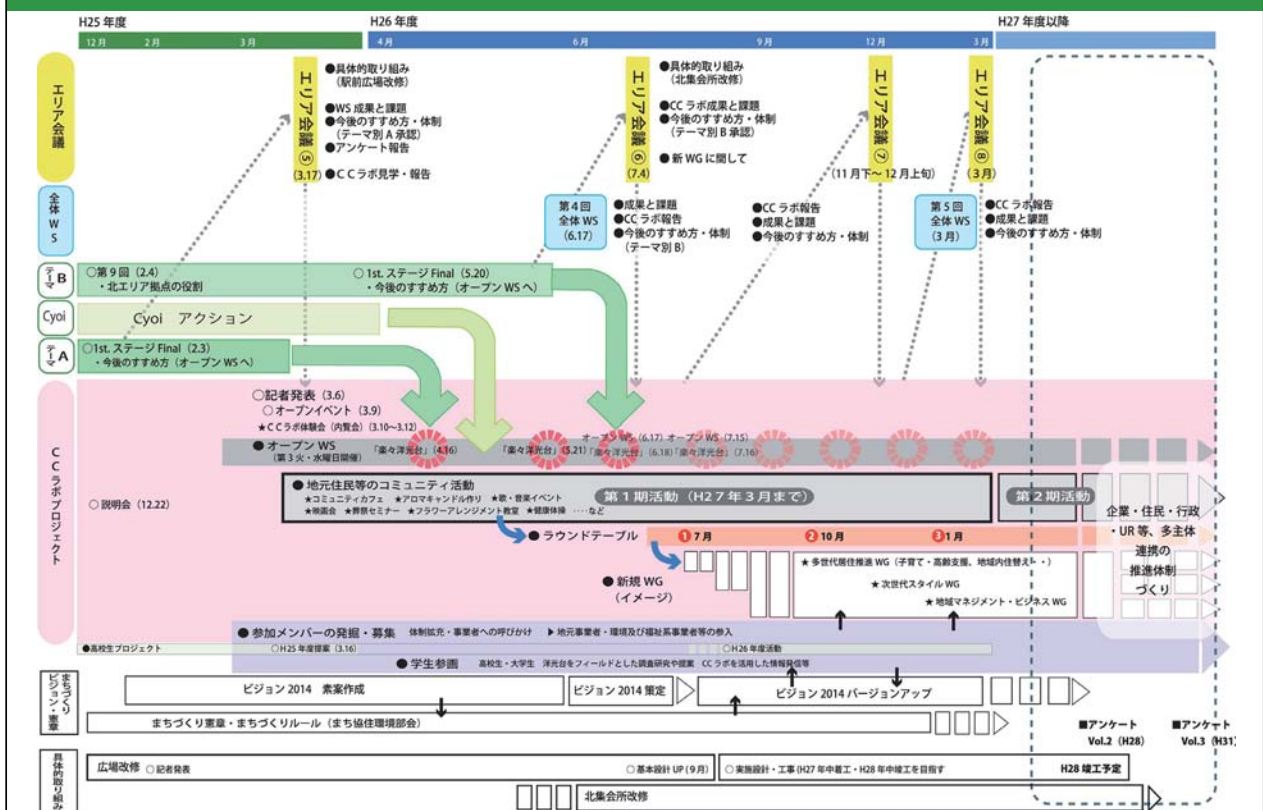


## (1) 前回エリア会議の振り返り

(資料2-1、資料2-2)

## (2) 平成26年度マスタースケジュール

## 平成26年度マスタースケジュール



### (3) 平成26年度の取り組み状況について

#### ①ワークショップに関して

(活動報告)

## テーマ B<sub>10</sub>

# 北エリアのコミュニティのまとめ(5月)

- 概要: 北エリアのコミュニティ拠点についてこれまでの考えをまとめた
- 成果: 意見交換により新しいキーワード「安心・安全」が追加された。  
CCラボを実際に利用し楽しむことができた
- 課題: 北エリアのコミュニティ拠点の位置などの認識不足



## 全体 WS<sub>4</sub>

# これからの洋光台(6月)

- 概要: テーマ別A・B、Cyoいアクション、CCラボ報告  
広場改修検討状況・北エリアの拠点イメージの提示  
ディスカッション「これからの洋光台」

### ■ 成果

- ・ 洋光台全体として、各々の個性を活かしながらも同じ方向性を向いて行く考え方を確認。
- ・ 後半をオープンワークショップとした為、多くの方が会場を訪れ賑わいにあふれた議論の場となった。

### ■ 課題

- ・ 情報発信の方法



## Cyoi ⑦ | らくらく洋光台(オープンWS)

- 目的: まち歩きをしながら洋光台のまち全体を考える
- ・4月より毎月第3水曜に開催中。参加者6~20名
  - ・第1回: エリアの端から駅までの「らくらくルート」を検討・検証
  - ・第2回: 開発前の道・水路(川)の姿しらべ(荒天により室内で)
  - ・第3回: 科学館見学、エリアの縁歩きと神社めぐり



## Cyoi ② | ゆるキャラを作ろう

- 目的: 地域活性化とまちづくりの一助として「ゆるキャラ」を作る
- ・CCラボ(ショート)で活動中(5月、6月、7月)
  - ・「ゆるキャラ」よりも「ますこっと」が良いかも?と軌道修正、7月末×切りで「ますこっと」のデザイン募集中。



## ②CCラボに関して

(活動状況報告)

## CCラボ 活動概要

### ■活動者

16の団体・個人

### ■活動数

31(重複有り)

### ■活動内容

- ・つどい系
- ・講座系
- ・情報発信系 等

### ■参加者

- ・10～400人
- ・子育てママ
- 高齢者が多め  
(活動日誌より)

| 活動者                       | 企画名称                            | 活動月 | 日数  |
|---------------------------|---------------------------------|-----|-----|
| 1 サンモール洋光台                | サンモール洋光台 春まつりイベントと子供広場          | 3月  | ロング |
|                           | サンモール洋光台 図書館                    | 5月  | 17  |
|                           | (5月、6月、ショート)                    | 6月  |     |
| 2 洋光台交流づくり地域会             | 洋光台交流づくり地域会 展示イベント              | 4月  | ロング |
|                           | 洋光台交流づくり地域会 展示イベント              | 3月  | 3   |
|                           | 洋光台交流づくり地域会(展示+図書館)             | 6月  | 3   |
| 3 Aさん                     | 横浜養護協会の 展示イベント                  | 3月  | 4   |
| 4 洋光台福祉協力会<br>→洋光台を元気にする会 | 洋光台福祉協力会イベント                    | 3月  | 4   |
|                           | (3月ショート、4月ショート)                 | 4月  |     |
|                           | 洋光台を元気にする会 地域交流イベント             | 6月  | 3   |
| 5 らぶまち洋光台                 | コミュニティカフェ らぶまち洋光台               | 5月  | ロング |
|                           | 映画会                             | 5月  | 1   |
| 6 Hug Me                  | 地域の絆「摘菜倶(つなぐ)」カフェ               | 6月  | ロング |
| 7 Bさん                     | 歌・音楽で繋ごう洋光台、Sing out in Yokodai | 3～  | 4   |
|                           | (3月、4月、5月、6月、ショート)              | 6月  |     |
| 8 ぐらしの友 横浜南支社             | 葬祭セミナー                          | 4月  | 2   |
|                           | (4月、6月、ショート)                    | 6月  |     |
| 9 Cさん                     | 洋光台にゆるキャラを作ろう!                  | 5月  | 8   |
|                           |                                 | 6月  |     |
| 10 Dさん                    | パステル画「愛と光」展                     | 5月  | 7   |
| 11 NPO法人みのりサポート           | 春のフラワーアレンジメント                   | 5月  | 1   |
|                           | 皆で楽しく転倒骨折予防体操                   | 6月  | 1   |
| 12 そよかぜ少年団                | よそかぜ少年団 親と指導員の集い                | 4月  | 1   |
| 13 Eさん                    | 外郎会                             | 6月  | 1   |
| 14 JS横浜南支店                | JS手づくり体験(アロマキャンドルとスライム)         | 6月  | 1   |
| 15 はびねずBaby               | ママ達のおしゃべりcafé                   | 6月  | 1   |
| 16 Fさん                    | 10歳若返るハンドケア体験                   | 6月  | 3   |

## CCラボ 活動紹介-1



## CCラボ 活動紹介-2



## ③北集会所の再整備に向けて

(検討状況報告)

### 1. 北集会所再整備に関わるWSの経緯

※テーマ別Bワークショップで検討

#### ■地域全体を考える(第1回／H24.12～第5回／H25.7)

- 若者と交流する方法、交流できる環境・場所・活動は？
- 今、実現できる多世代交流を考える ○Cyoいアクション企画会議

#### ■不足している情報を集める(第6回／H25.8～第8回／H25.12)

- 高齢者支援活動、子育て支援活動、青少年育成活動について実際に活動している人から話を聞く

#### ■地域の課題を共有する(第8回／H25.12)

- 北エリアのコミュニティを考える上での課題・疑問の共有

#### ■テーマを具体的なかたちに(第9回／H26.2)

- 具体的な空間イメージから活動を考える  
「子育てネットワーク」「いこいの場」「子どもの居場所」

#### ■テーマをまとめる(第10回／H26.5)

- 北エリアコミュニティ拠点の雰囲気(イメージ)のまとめ

## 2. WSから出た意見のまとめ

### 場所の雰囲気（イメージ）

#### 『子育てネットワーク』

- 屋根が開くように（テフロン膜のテントみたいに）
- 部屋の正面は全部扉が開く、その先にテラス（部屋から直接テラス）→芝生に（砂場や足湯、バーベキュー、プランコ）
- 窓の無い方に赤ちゃんスペース（ママ達がおしゃべり）、一番奥に授乳スペース（カーテンで仕切る）
- 何も置かず自由なことに使えるスペース
- 別部屋におもちゃ保管倉庫
  - \*入口に靴箱、ベビーカー置場、ロッカー
  - \*お父さんが興味あるものも（プラレール、段ボール遊び、レゴ）
  - \*ジジ・ババが若返る所に
  - \*将来洋光台認定の保育ジープ（ジ・ババを乗してジープ）に

#### 『いこいの場』

- オープンテラス  
（全体的に開放的な雰囲気できげに立ち寄れる）
- 壁に本棚
- 床は木
- 家具はアンティーク調の物  
\*衝立と掘りこたつ。

#### 『子供の居場所』

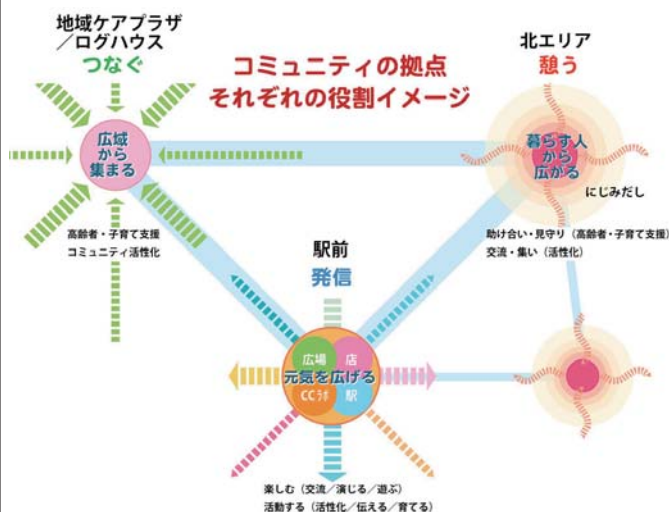
- テラスを設ける（開放的な空間作り）
- 本棚（本は寄付で）
- 丸テーブルで皆で読んでもらう
- 工作台
- 畳（カードゲーム、将棋など共有遊び場）
- 駄菓子コーナー  
\*見守り隊（カウンターのスタッフ）  
\*色んな世代の学生の受け皿施設として



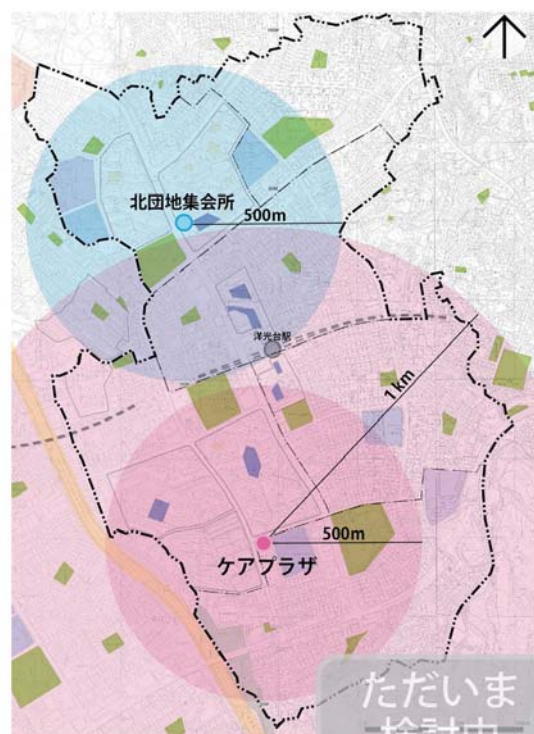
- ★赤ちゃんからジープまで一緒に
- ★開放的に（オープン空間）
- ★一体的に（部屋 + デッキ + 屋外）
- ★安心・安全に



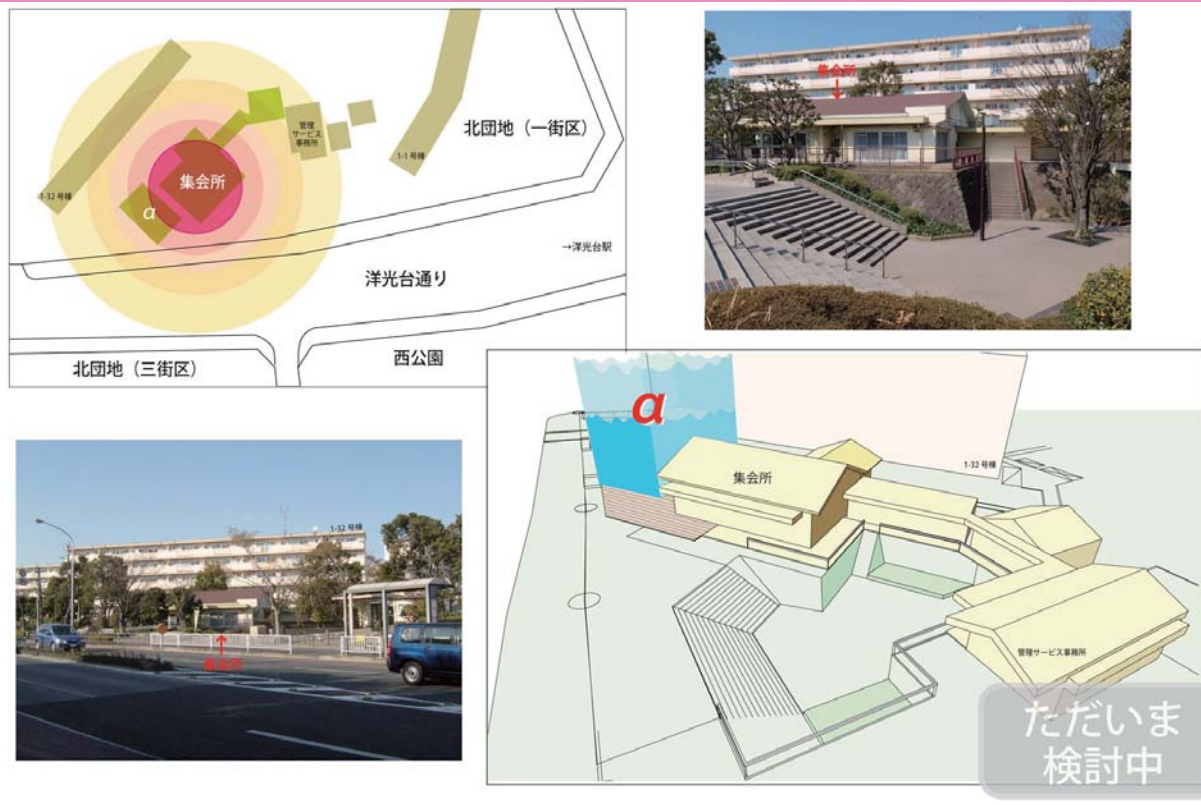
## 3. 北集会所の再整備に向けて-1



洋光台のコミュニティ拠点としては、店舗が集積し、広場などの賑わいがある「洋光台駅前」、高齢者や子育ての支援の場である「地域ケアプラザ」があります。そういった拠点とは違った役割を持った拠点を洋光台の北エリアに作ろうと検討がはじめられています。



### 3. 北集会所の再整備に向けて-2



### 3. 北集会所の再整備に向けて-3

- 室内と屋外の一体的利用
- コミュニティのにじみ出し



## (4) 今後のすすめ方

### ① ラウンドテーブルと CCラボに関して

## ラウンドテーブル 概要

### ■目的

- 活動や利用に関する意見交換
- 活動者同士のつながり作り
- CCラボの目指す方向性に向けた必要な取り組み等の検討

### ■開催日

平成26年7月14日(月)

### ■開催場所

CCラボ(ショート)

### ■参加者

- ・3～6月のCCラボ活動者 32名(最大)
- ・石井大一郎氏(アドバイザー)
- ・ルネッサンスin洋光台事務局

### ■主な内容

- ・活動紹介
- ・ディスカッション
- ・活動への助言 など

## ラウンドテーブル アドバイザー

### 石井 大一郎 氏

○2008年 慶應義塾大学大学院後期博士課程修了

○現在 認定NPO法人市民セクターよこはま理事

市民まちづくり応援室室長

慶應義塾大学SFC研究所上席所員

横浜市立大学非常勤講師(地域ガバナンス

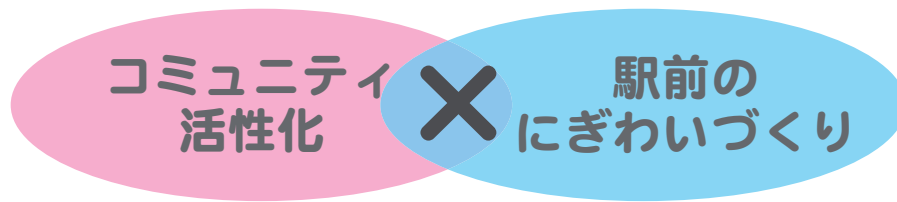
論)、一級建築士、専門社会調査士

### ○主な活動

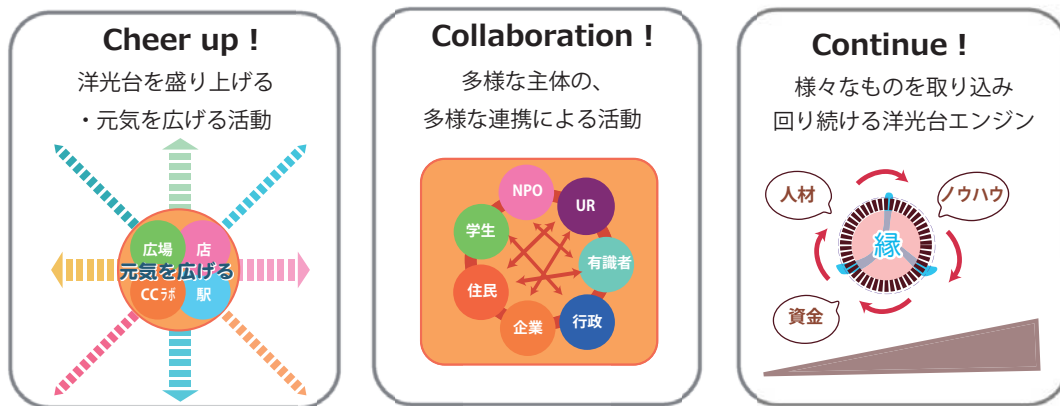
よこはま地域づくり大学校の企画運営、地域でのワークショップや調査、コミュニティサロンづくりなどのプロジェクト実施支援、地域施設・行政職員向け研修の講師など

# CCラボ 今後の展開-1

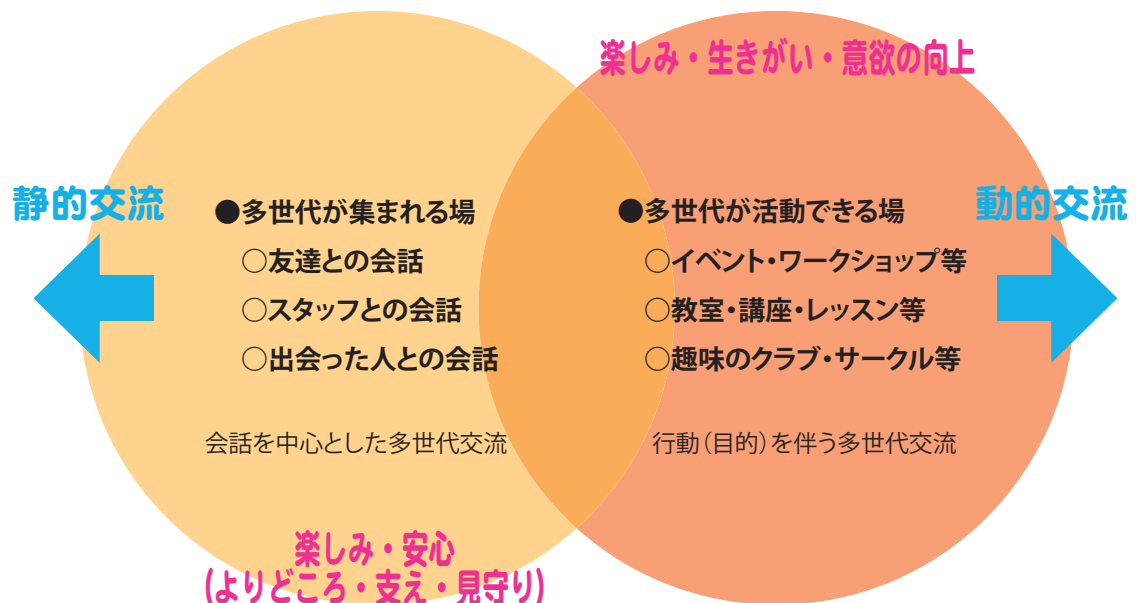
## ■ CC ラボの目的



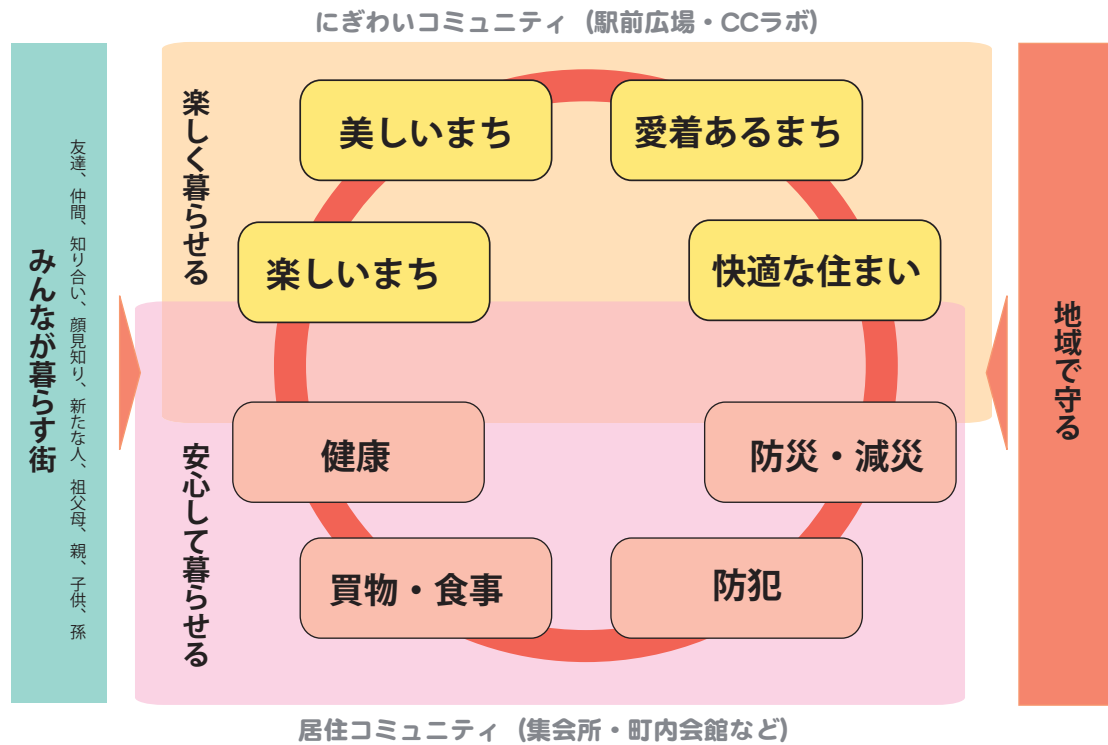
## ■ CC ラボの目指す3つのC



## ★コミュニティイメージ

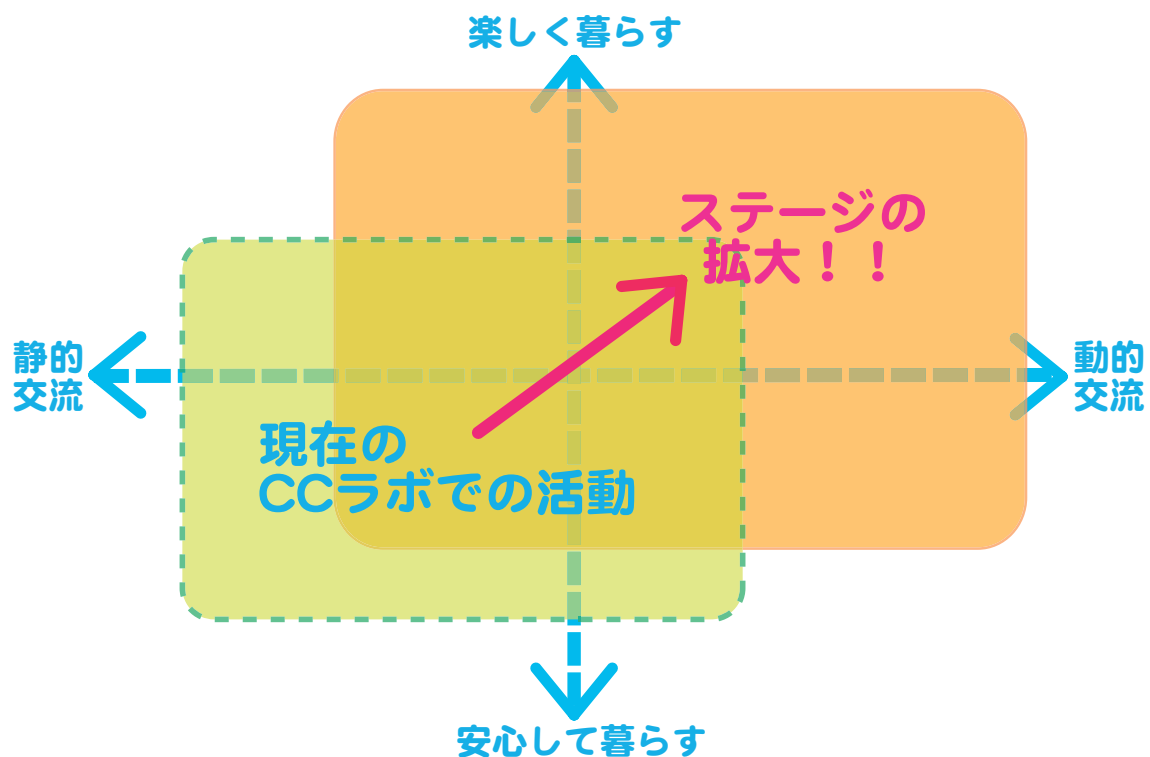


## ★まちに必要なコミュニティ



## CCラボ 今後の展開-2

### ■ CC ラボの現在～将来



## ②洋光台まちづくりビジョンに関して

### 洋光台まちづくり憲章

資料5-1にて説明

- ◇ 住み良い環境は自らの手で創る、地域力の充実した「まち」をめざします。
- ◇ 科学と文化の薫りに満ち、多彩な活動がいきづく「まち」をめざします。
- ◇ 花や緑が美しく、安らぎと憩いのある「まち」をめざします。
- ◇ 住民が多世代にわたって支え合う、ふるさととして誇れる「まち」をめざします。
- ◇ 集合住宅と戸建住宅が相互に連携し協調する、景観の整った「まち」をめざします。
- ◇ 駅周辺が賑わい、利便性と活気にあふれる「まち」をめざします。
- ◇ 高齢者や障がい者も安心して生活出来る、安全で思いやりのある「まち」をめざします。

# 洋光台まちづくりビジョン

## ルネサンス in 洋光台の目的（理念）

- ◆洋光台駅と団地を核とした地域全体の価値の維持・向上
- ◆多世代近居の実現に向けた地域活動の発展
- ◆多様な主体の連携・協働が連鎖し、つながることにより拡大



## 地区の現状と課題

- まちの成り立ち
  - ・昭和45年入居開始のニュータウン(区画整理事業)
  - ・横浜 20 分程度、都内へ 1 時間程度と利便性が高い。
- まちの資源
  - ・ゆったりした街並み、広い道路、多くの公園など都市基盤の充実
  - ・地域活動も活発であり、人的資源に恵まれている。
- 地域特性
  - ・国調 H17→H22 の5年間で、年少人口比率 12.3→11.5% / 高齢化率 22.4→27.1%。同時期に横浜市は年少 13.5→13.2% / 高齢 16.9→20.1%(+3.2)。また高齢夫婦のみ世帯や単身世帯が増。
  - ・世帯数約 1 万。分譲賃貸合わせ団地 6 千戸で公的賃貸住宅比率が 4 割と高い。戸建住宅は 2 千戸。
- 居住者ニーズ（アンケートより分析）
  - (地域の賑わいが失われつつある / 落ち着いたある住宅地環境の維持 / 図書館や福祉施設等サービスの不足・・・)
- 【課題まとめ】
  - ・居住者の高齢化、若年層の減少への対応
  - ・団地・戸建て住宅等建物やインフラ経年化への対応
  - ・地域資源の更なる有効活用
  - ・地域活動の担い手の更なる拡充、自助・共助の拡大
  - ・地域内での活動の場、働く場の充実

## <目標・コンセプト>

### まちづくりの目標

- ① 多世代が住みたい・住み続けたいと願うまち  
多くの世代が住みたいまち / 充実した子育て環境 / 高齢者も安心して住み続けられる  
(高齢者の環境 / 子育て環境 / 居住安定性・定住環境)
- ② 安全で、安心な暮らしができるまち  
日常の防犯、災害時の安心安全、交通安全性に優れたまち / 見守りなど、住民自らがつくる安心(安心・安全環境)
- ③ 「賑わい」と「落ち着き」の両方を誇るまち  
便利で賑やかな商業施設、学びと文化や楽しみにあふれる洋光台 / 交通利便性に優れた洋光台 / 美しい並みや緑など落ち着いた住環境の洋光台  
(街の賑わい・利便性 / 街並み・自然環境)
- ④ 環境にやさしいまち  
新エネルギーや環境技術の導入などで、環境にやさしい暮らしをリードする洋光台 / 科学と文化の活動が息づくまち
- ⑤ 住民の主体的な活動・活躍が活きるまち  
地域の人材が活かされる / 住民の力で盛り上がるまち・洋光台  
(コミュニティ環境)

※( ) 内はアンケート調査の環境評価指標

### まちづくりコンセプト

- 「洋光台エンジン」！！

「緑」の真ん中には「人」がいて、洋光台を動かす



宴：気軽にイベント、気軽に遊ぶ 演：まちと人それぞれが個性を表せる 園：水と緑など自然を楽しむ 円：経済が活性化、働く場・活動する場が増える 賑：まちのよさを伸ばし人を引きよせる 援：互いに助けあえる人と場がある

## <取り組み項目>

### ① 多世代近居

- (1) 多世代交流・コミュニティ支援
  - ・空き家・空き店舗・空き店舗を活用した活動拠点と運営体制づくり
  - ・交流・コミュニティを支えるネットワークづくり
- (2) 住替え・若年層の流入
  - ・多様な住宅ストック誘導、民間事業者の参入促進
  - ・地域内住替えの推進・支援、若年層への PR
- (3) 介護・高齢者支援
  - ・拠点施設と連携した在宅サポート体制の充実
  - ・リフォーム・介護・移動支援などを総合的にサポートをする体制づくりと情報提供
  - ・地域での見守り、「緑」を育むつながりづくり
  - ・介護予防等、健康で元気に暮らせるためのサポート
- (4) 子育て支援
  - ・子育て環境を総合的に点検、課題の共有化

### ② 防災（安心安全）

- (5) 防災・防犯対策
  - ・防災拠点機能の整備
  - ・ハード面での防災性能の向上
  - ・地域の自主的活動の更なる促進、若年層の参加促進等

### ③ 駅前再編・景観形成

- (6) まちの賑わい
  - ・魅力的で活気のある駅前地区づくり 等
- (7) 利便性
  - ・駅前機能の向上、地域のアクセシビリティ向上 等
- (8) 住環境保全・景観・自然
  - ・景観維持、空き家の管理、まちづくりルール等

### ④ エネルギーマネジメント

- (9) 環境・エネルギー
  - ・太陽光活用や新モビリティの導入、省エネ化等
  - ・災害時の補助電源の確保

### ⑤ その他地域の価値を維持・向上させる取組み

- (10) エリアマネジメント
- (11) 地域循環経済・地域ビジネス
  - ・地域ニーズに応えるサービスを地域の力で提供

## <推進体制> (H26年度～、案)



## (5) 報告事項

# 交通に関する取り組み

## MD 洋光台班 中間報告

修士1年 熊谷 直之  
 博士1年 神之門 はな子  
 修士2年 松本 綾佳  
 学部4年 和田 早永  
 学部1年 鈴木 柚香  
 学部1年 小川 明穂

### 各交通手段における現状と改善希望のマトリクス

|                 | 歩行者                                                                                                                                                                                                                          | 自転車                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | バス                                                                                                                                                                                                              | 自動車                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 現状              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車との接触の恐れ(自転車専用通行帯が使用されていない)</li> <li>・歩道、車道、自転車道が整備されていて歩きやすい</li> <li>・商業施設周辺の駐輪のせいで歩きにくい</li> <li>・歩道が広いので歩きやすいが、そのせいで自転車が我が物顔で走行している</li> <li>・歩道面に車優先の斜面が歩行者の優先を妨げる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・坂道が多いので大変</li> <li>・店前に停めざるを得ない(自転車撤去の心配)</li> <li>・車道を走行する時、荷捌き車両が邪魔</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの便(杉田方面)が悪い</li> <li>・バス(市営45系統)の本数が少ない</li> <li>・駅前に乗り入れる自家用車がバス運行の妨害をしている</li> <li>・駅前ロータリーは常に混雑している</li> <li>・バスが通るメイン通りの道路わきの草のせいで景観を損ねている(西公園前、上大岡方面)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅に来る車が多い</li> <li>・坂が多いから自動車を利用して</li> <li>・駐車料金を取られることが不満</li> <li>・団地内の駐車料金が高い</li> <li>・木が邪魔で車と衝突しかけた</li> <li>・送迎車からの車道を横切る歩行者が危険</li> <li>・家族で食事、日用品の購入に車で出かけることが多い</li> <li>・駅周辺の商店に駐車場がない</li> </ul> |
| 改善希望の声<br>住民からの | <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道、車道、自転車道が整備されていて歩きやすい</li> </ul>                                                                                                                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路(歩道)が広いので、安全</li> <li>・移動に自転車を多く使うが、走行速度を抑え、道を譲り合う姿勢が取れている</li> <li>・駅の駐輪場が増設されたことはありがたい</li> <li>・駐輪場がもっとほしい(特に駅の南側)</li> <li>・自転車専用通行帯の存在告知をすべき(勿体無い)</li> <li>・駅前の駐輪場の料金を商業施設利用者は割り引いてもらいたい</li> <li>・坂が多いので電動自転車購入の補助があれば良い</li> <li>・電動自転車のシェアリングシステムがほしい</li> <li>・階段のあるところにスロープをつけると自転車が使いやすくなると思う</li> </ul> | 記載事項なし                                                                                                                                                                                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・かつては大型車がうるさかったが、環状2号線のお陰で交通量が減ったと思う</li> </ul>                                                                                                                                                              |
|                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物の帰り、一休みをするベンチがほしい</li> </ul>                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前ロータリーはバスのみ乗り入れにすべき</li> <li>・長い行列の出来るバス停の雨よけを拡張すべき</li> <li>・上大岡の路線バスに急行便を設けてほしい</li> <li>・小型バスの運行本数を増やしてほしい</li> </ul>                                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅に送迎用駐車スペースがほしい</li> <li>・カーシェアを導入してほしい</li> <li>・広場の下に地下駐車場を作る対策をしてほしい</li> </ul>                                                                                                                          |

## 目標設定

### 洋光台におけるカーシェア・シェアサイクルシステム導入目的

- 居住者・来街者にとっての地区内移動の利便性を高め、  
**多世代居住を実現**する都市基盤を形成する

### 洋光台におけるシェアリングシステム導入のメリット

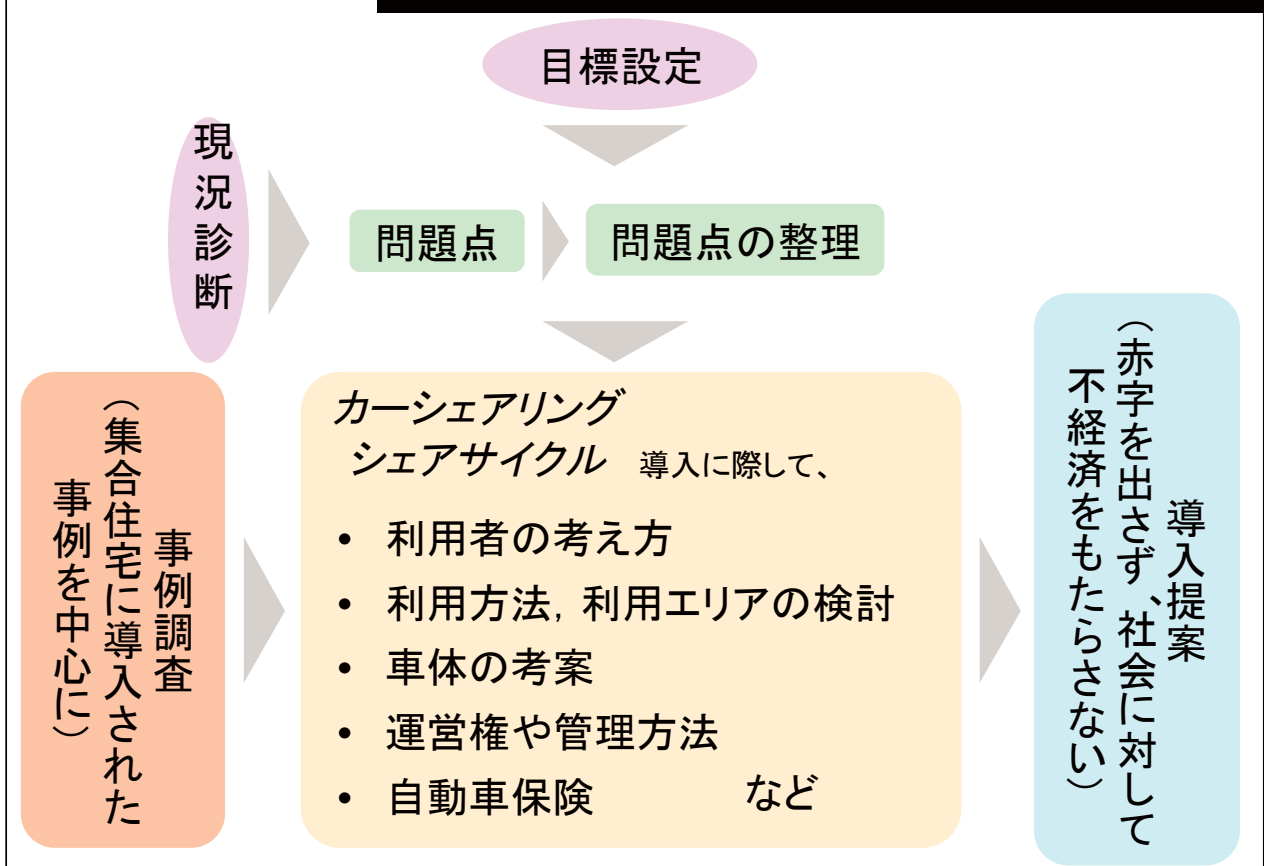
#### 〔社会的なメリット〕

- ✓ 地域内の交通利便性向上
- ✓ 積極的な公共交通利用への転換が可能
- ✓ ライフスタイルの変化への対応可能
- ✓ 団地内の駐車空間の用途転用可能  
(ex.コミュニティの場などとして)

#### 〔個人的なメリット〕

- ✓ 車両保有にかかる駐車やメンテナンスのコスト軽減
- ✓ 多様な車種が利用可能

## 洋光台 モビリティデザインの考え方



# 集合住宅におけるシェアリングシステム

## 事例紹介 ～フルタイムロッカー～

### 特徴

- ① ポートのロッカーに鍵とバッテリーを保管。バッテリーは保管と同時に充電も可能。
- ② 管理人の不要で貸し借りは24時間のサービス。
- ③ 入居者のみが利用可能。マンションの規模や戸数に応じて、運用が可能。
- ④ クレジットカード決済による管理。

### 株式会社フルタイムシステム

✓ マンション向け宅配ロッカー等を販売

#### 導入事例

実験に採用された

無人電動自転車貸出システム

「F-rents(フレンツ)コミュニティシステム」

### 利用手順～カーシェアリングシステム～



## SEMとは

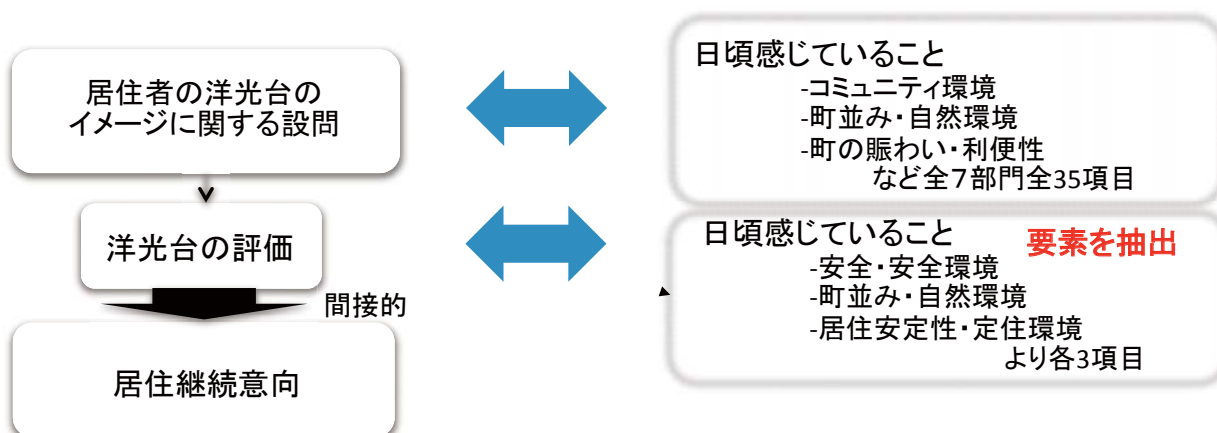
- 共分散構造分析または構造方程式モデル
- 直接観測できない潜在変数を導入し、潜在変数と観測変数との間の因果関係を同定することにより社会現象や自然現象を理解するための統計的アプローチ

今回はこの手法を利用して

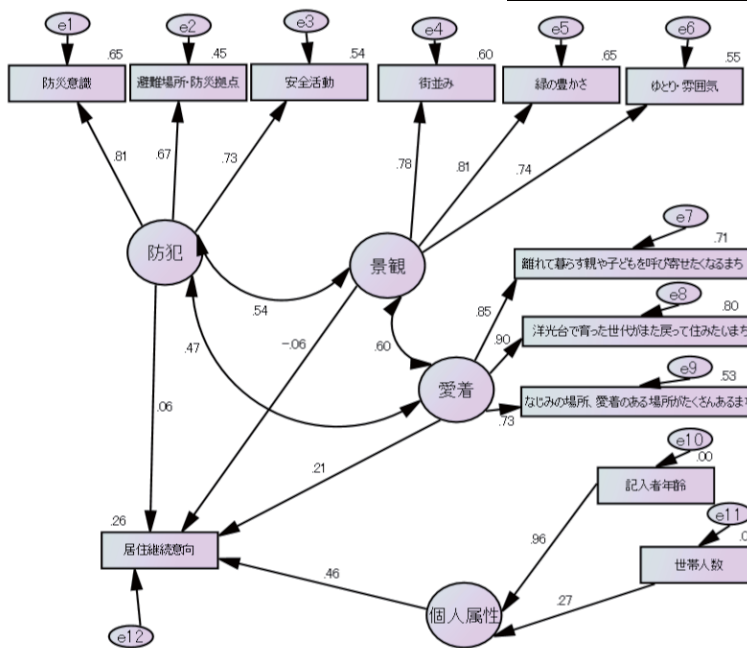
洋光台に対する“イメージ”と個人属性(年齢や家族構成)が居住継続意向に対してどのくらい影響しているのかを示す

仮説

設問項目



## 住民の居住意向に関する評価



左の図を見る際の注意事項

※ 矢印に添えてある数字が影響の度合い

※ 0ほど影響が小さく、負の値は原因とは逆の関係を示している

※ e1~e11はここにはない要因などを含んだ誤差

※ あくまでもこの因果関係を仮定した場合での影響度

※ 値は-1~+1の間の値をとる

※ 矢印の出元が原因で先が結果を表しており、↔は互いに影響しあっていることを示している

### 示されたこと

- 個人属性がとても大きく居住継続意向にかかわる。
  - 愛着もある程度影響する
  - 防犯や景観のよさは居住継続意向には影響しないが、愛着は大きくかわる
- 居住継続意向を大きくするには、愛着をどうもってもらうのが重要  
防犯や景観は間接的に居住継続に影響を与える可能性がある

## リーフレット「ルネッサンス in 洋光台 α」発行



2014年2月開催「第11回洋光台梅の里まつり」における  
取り組み紹介パネルを編集・発行